

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

第14回日本高校生ジャグリング大会3位入賞のパフォーマー



ジャグリングパフォーマー
清水京介さん

華麗な技術で
観客を魅了

7月2日に深谷城址公園で行われた『一万円札発行1周年記念 ビアフェス』に、深谷市在住の大学生であり、ジャグリングパフォーマーである清水京介さんが出演しました。清水さんは、高校2年生の時に『第14回日本高校生ジャグリング大会』で、ジャグリング部に所属する出場者が多い中、独学で学んだ技術で、3位入賞という成績を収めています。

ジャグリングを始めたのは「小学生の頃、テレビゲームに夢中だった自分に『何か他のことを』と親がルービックキューブを買ってくれたんですが、すぐにできるようになり、それを見た父親が誕生日にジャグリングのボールと入門書を買ってくれたことがきっかけです。」と、清水さんの器用さを見抜いたお父さんからのプレゼントが、大好きな大道芸



▲12のジャグリング道具を自在に操る清水さんが『一万円札発行1周年 ビアフェス』でリングジャグリングを披露する様子

への道のスタートだといいます。その後、入門書や動画を見て、毎日欠かさず練習し、めきめきと力を付けた清水さん。全国大会出場は、清水さんの技術の高さを認めるパフォーマー仲間が勧めてくれたといいます。全国大会3位入賞の感想を聞くと「高校1年生の時は6位だったので、5位で名前が呼ばれず諦めていたのですが、3位で呼ばれて本当に驚いたし、うれしかったです。見に来ていた家族もすごく喜んでくれました。」と、日々の努力が実を結んだ瞬間の感動が伝わってきます。

ビアフェスに出演して「深谷の皆さんは温かかったです。」と笑顔で話す清水さんは、大道芸の魅力である『演者とお客様の近さ』を大切に、これからも深谷を中心に、たくさんの人を魅了し続けます。

※ジャグリングとは道具を巧みに操る芸のことで、道具にはボールやリングなど、さまざまなものがあります。

男女共同参画 情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち ふかや
図人権政策課 ☎574 - 6643

『アンコンシャス・バイアス』という言葉を知っていますか？

『アンコンシャス・バイアス』とは、自分自身では気づいていない『無意識の思い込み・偏見』のことをいいます。

例えば、『男性は仕事、女性は家庭』という固定的な性別役割分担意識を持っていない場合でも、『親が単身赴任中』と聞いて父親を想像したり、『仕事と家庭の両立』と聞いて女性が担うものと考えてしまうなど、その人の過去の経験や知識などにより、男女の性別の違いに関し、無意識に何気ない発言や行動として現れることです。

アンコンシャス・バイアスがきっかけとなり、無意識のうちに、相手を傷つけたり、苦しめたりしていることがあります。

そのため、一人ひとりが『アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）』に気づき、自分自身の思い込みや決めつけがないか、自己認識することが重要です。



心の広場



岡部西小学校5年(現6年)
小林 知紘さん

人への気持ち

ぼくは、道などを歩いていると足の不自由な人たちをよく見かけます。その人たちは、便利な車いすやスロープなどの道具を使っていて、そのすがたを見て、ぼくは、心の中でだいじょうぶかなと思います。また、足の不自由な人たちを見て、悪口を言ったりする人たちがいることを知りました。

この前、学校で先生から人権DVDを見せてもらいました。ぼくはその動画を見て足の不自由な人や体の不自由な人が悲しむ行動や発言をすると、その人たちがきずつてしまうことを知りました。自分が何も考えずに相手に言ってしまうと相手はきずつ

いてしまうから、相手の気持ちになることがとても大事だと思いました。もし言ってしまった時には、後からしっかりあやまるのが大事だと思いました。

ぼくは、同じクラスに、しんぞうの手じゅつをした子がいるので、いっしょに仲良くすごしていきたいと思っています。もしその子がこまっていたら近くにいて助けてあげたいです。また、ぼくはこれから、友達や体の不自由な人が困っていたら、手伝える事があれば、手伝っていきたいです。ほかに、人の心を大切にしていきたいのと、無意識で体の不自由な人に発言することは良くないので、友達や体の不自由な人にやさしく親切にしていきたいです。ぼくは、これから知らない人でも、こまっていたら、

「だいじょうぶ？」
と言ってあげたいです。



ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか 散歩



144 佐賀県唐津市「旧唐津銀行「辰野金吾記念館」」

今回は、新1万円札発行1周年特別回！1万円札の裏面に描かれている東京駅丸の内駅舎や、栄一翁が総監役(後に頭取)を務めた第一国立銀行の設計をした辰野金吾さんの出身地、佐賀県唐津市の「旧唐津銀行「辰野金吾記念館」」を紹介するよ。唐津銀行は、辰野金吾さんのお弟子さんが設計したんだって。



▲唐津銀行の設計は、辰野金吾さんが東京駅の設計工事の真っ只中だったので、愛弟子の田中実さんに委ねたんだって。田中実さんは、唐津市が師匠の故郷だから、建築全体のデザインに典型的な「辰野式」を取り入れたんだよ。師弟愛を感じるねえ。



▲伝統工芸「唐津焼」で作られた辰野金吾さん(胸像)にも会えたよ。



▲深谷市と1番違いの「AA000007AA」の1万円札も展示されていたよ。

ふっかちゃんのつぶやき
今年の夏もとってもあついねえY(0≧ω≦0)Y
市内にはクールオアシスになっている施設があるよ！
ぜひ活用してねえ〜！

